

暮らしのトラブル [2] お部屋 編

1 浴室のご利用について

浴室の汚れは、石けんカス・湯アカ・カビの3種類が考えられます。市販の専用洗剤でこまめに清掃し、清潔で美しい浴室を保ちましょう。

- ❗ **浴室は最も湿気の多い場所です**
結露の原因にもなりますので、入浴後は十分に換気をおこなってください。
- ❗ **排水口のつまりを放置しないでください**
つまりの原因になりますので、汚れや髪の毛などはこまめに取り除きましょう。
- ❗ **浴室内の壁に穴を開けないでください**
浴室内の壁は部分的な補修ができません。もし穴を開けてしまった場合、ご入居者様のご負担でユニットバスを交換していただきますので、ご了承ください。

2 トイレのトラブルには

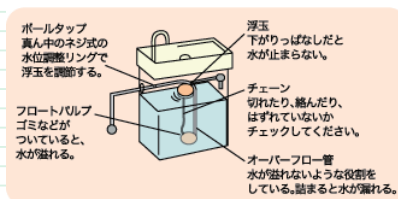
1. トイレのトラブルでもっとも多いのは、トイレットペーパー以外のものを流してしまったときに起こる、配水管のつまりです。
ティッシュペーパーは水に溶けないので、トイレには使用しないでください。
2. 消臭洗浄剤はロータンク及び浄化槽機能を損なう恐れがありますので、使用しないでください。

- ❗ **作業を始める前に**
作業をおこなう際には、必ず止水栓を閉めてください。

- ❗ **トイレが詰まってしまったら**
便器にビニール袋をかぶせ、ラバーカップを便器の穴に押し付けて強く引くと、ほとんどの場合解消します。



- ❗ **水が止まらないときは**
放水レバーを動かしても水が止まらないときは、水の入口(浮球とボールタップ)と出口(フロートバルブ)を点検します。



3 キッチンのトラブルには

1. 流しの排水口、排水カゴ、その下にあるゴミのストッパー(ワントラップ)は、こまめに清掃しましょう。汚れを放置すると、悪臭が発生したり、排水不良を引き起こします。
2. 臭いや下水管のつまりの原因となりますので、排水口には使用済みの食用油などは流さないでください。

- ❗ **サビ・汚れを防ぐには**
専用洗剤でこまめに清掃してください。研磨剤入り洗剤やワイヤーブラシの使用は、シンクの光沢が失われ、キズがつきやすくなりますので、避けてください。

- ❗ **排水口が詰まったら**
排水口、排水カゴ、その下のゴミのストッパーなどを順に外し、清掃してください。それでもつまりが解消されない場合は、弊社(または管理者)へご連絡ください。

- ❗ **コンロの火が弱い**
金属ブラシでバーナーの穴部分を清掃してください。目詰まりした穴の汚れが取れると、ガスの火の強さが元に戻ります。

- ❗ **換気扇の清掃**
換気扇の機能を保つには、定期的な清掃が必要です。換気扇の羽を外し、中性洗剤を溶かしたお湯に30分ほど浸けて汚れを落としてください。

